

FE本部

CSS分科会 フロントエンド設計標準化プロジェクト

2012.12.19 FE開発本部 こやなぎ ともや

.....

.....

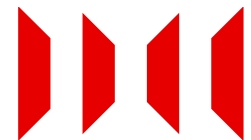
.....

.....

.....

.....

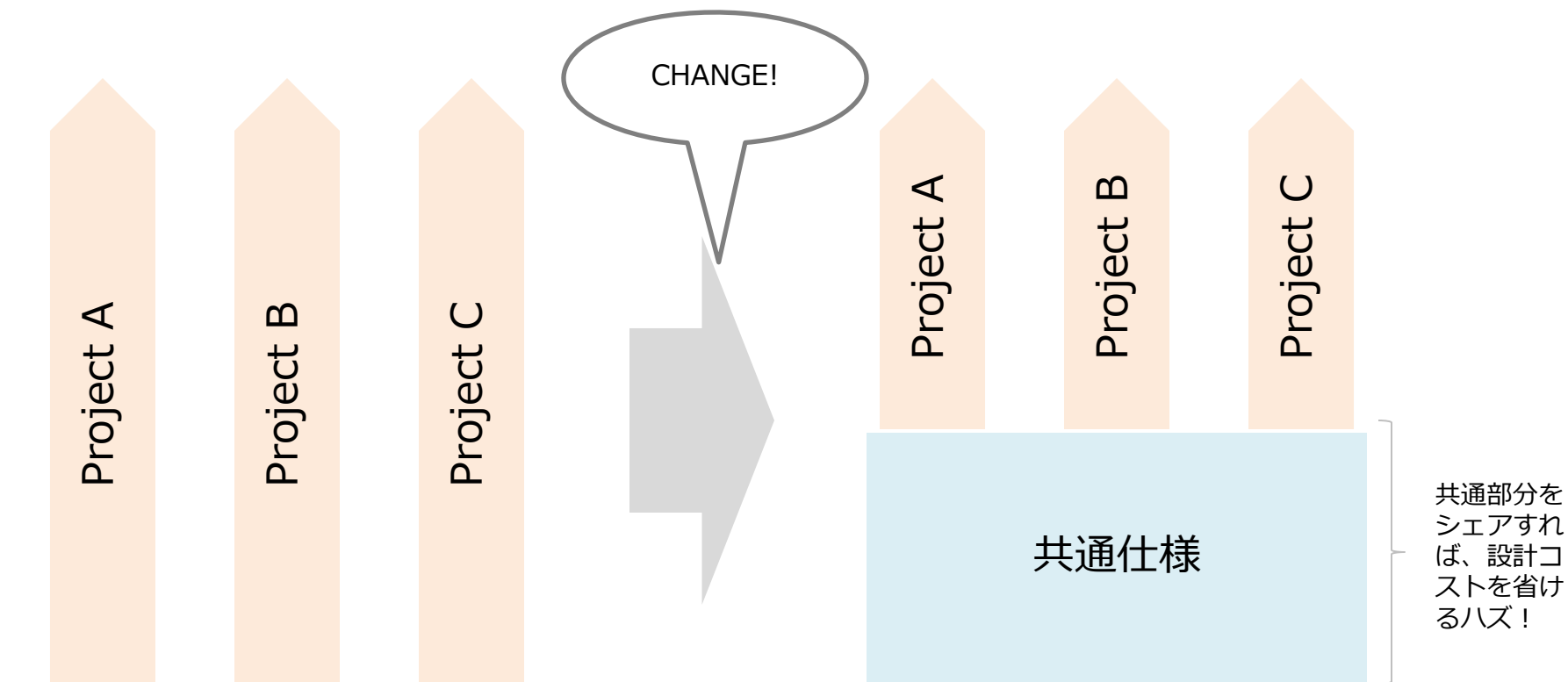
.....



IMJ GROUP

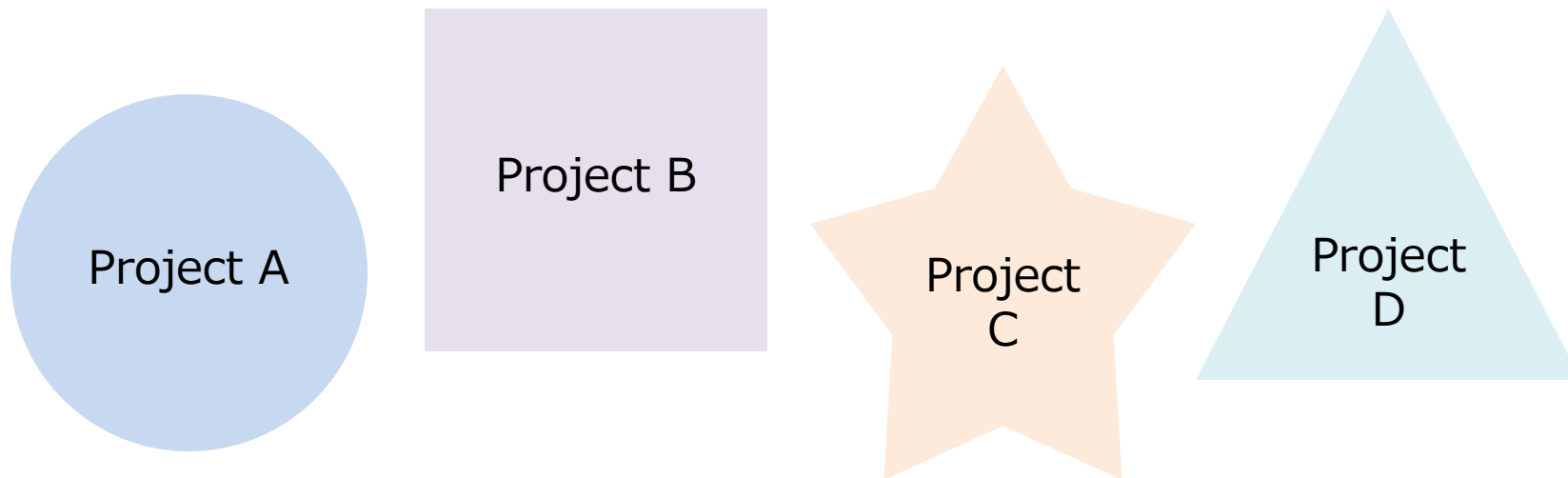
フロントエンド設計標準化、とは何か？

【1】 初期設計にかかるコストを削減



概ねどんなサイトでも登場するような基本的なモジュールも、サイトやプロジェクト個別に毎回設計・実装している部分があります。
そのような部分を標準化・共有化できれば、コストを下げ、安定したクオリティを提供することに繋がります。

【2】作業手順の固定化



コーディングの規則やCSSモジュールは、プロジェクトごとにそれぞれ別に設計されています。

このため、コーディングスタッフは、プロジェクトが変わるたびに、そのプロジェクトのルールをゼロから学び直さなければなりません。

しかもルールが複雑だと、短時間で学びきることができず、ミスや混沌を生む原因となります。

この負担を少しでも減らせるように努めましょう。

【3】 マイクロツールの開発とシェア促進

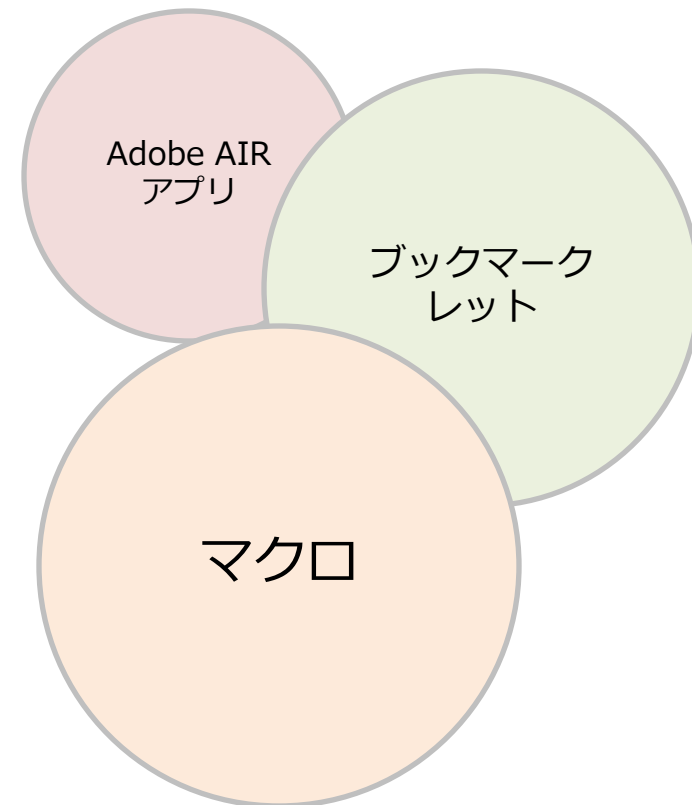
“マイクロツール” とは、例えば、テキストエディタ上で動作するマクロや、ブラウザ上で動かすブックマークレット、あるいはAdobeAIRで作成したような、インスタントな編集ツールなどのことを指しています。

コーディング仕様が共通になると、実用的で有用な細かいツールを開発しやすくなります。

一度作れば、どこのプロジェクトへ行っても、いつまでも使うことができるからです。

他の誰か(別のプロジェクトの誰かでも)が作ったツールを共有してもらっても、即座に自分の仕事に役立てることが可能になります。

小さなアイデアが、小さな開発コストで、大きな効率化を実現することができるようになります。



**ウェブ設計の一部を共通化することで、
これらの課題実現を目指します。**

アウトプットイメージ

【1】コーディング規則



- 文字セット
- 改行コード
- CSS、JS等の命名規則
- リソース管理規則

などなどなど、実装にかかる基本規則。

【2】 CSSモジュール集

コンテンツの量産時に使用するモジュール設計書、兼コピー集。
コーディング規則の一部として定義する。

1. モジュール名(論理名称)
2. モジュール名(物理名称)
3. 表示例
4. 実装コード



注釈リスト .notes

※リスト内容

※リスト内容

```
<ul class="notes">
  <li>※リスト内容</li>
  <li>※リスト内容</li>
</ul>
```

の、 バージョン1.0 を リリースします。

2013年3月までに、
最初のバージョン1.0をFIX・リリースします。

命 名

IMJ標準FEコーディング仕様 v1.0

IMJ標準FEコーディング仕様の メンテナンスチーム設立

HTMLはナマモノです。作りおきにはできません。

2013年4月以降の運用開始を鑑み、標準仕様の管理とメンテナンスを行うチームを立ち上げます。

- 実運用での実績を把握し、問題点、要改善点を拾いあげる。
- プロジェクト別に修正や拡張されたモジュールを統計的に把握し、さらに共通化できる部分を模索する。
- これらの情報を元に、標準仕様を改修、メンテナンスを行い、その内容を告知する。

標準仕様策定の進め方

せっかく標準仕様を作っても、 使われなければ意味がない。

当然ですが、
標準仕様を作るからには、みんなが標準仕様を利用していなければ、そのメリットは生まれません。

ですので、標準仕様勧告以降、新しいウェブサイトを設計する際には、この仕様を必ず導入するようにしてください。

標準仕様を “導入する” ことに責任を持っ
て頂きます。

みんなが使う仕様だから、 みんなで議論して決めましょう。

とはいえ、みなさんは、それぞれの仕事の流儀、やり方、
哲学をお持ちのはずです。

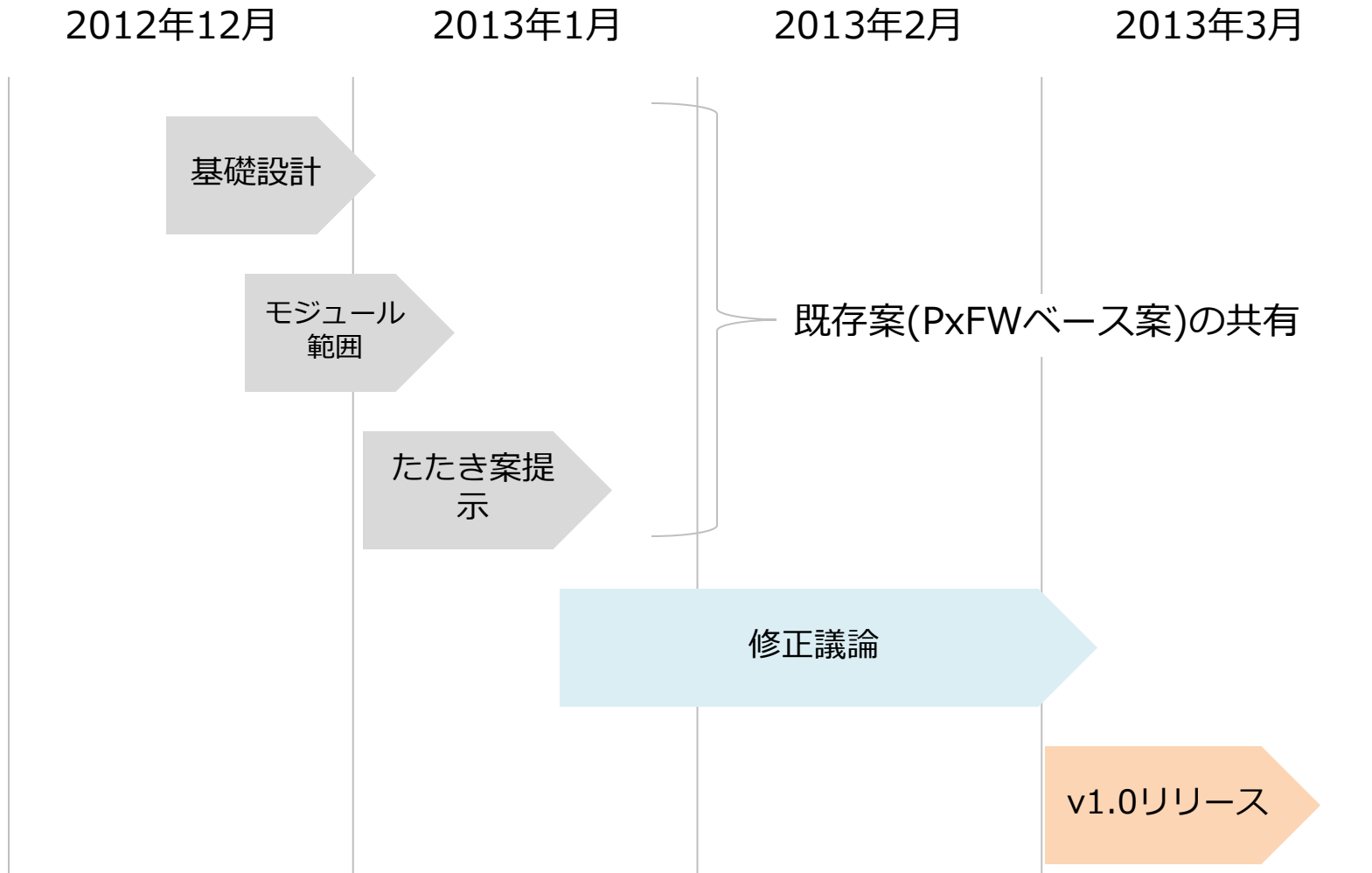
誰かが決めた仕様を一方的に押しつけられても、安心して
利用することは難しいでしょう。

みんなが使う、みんなが使える仕様を決めるために、
みなさんも議論に参加してください。

Pickles Framework が作成した コーディングレギュレーションを ベースとしてスタートしたいと思います。

オープンソースプロジェクトとして開発を進めてきた、
Pickles Framework の仕様の中に、FE標準化を目指した
コーディング規則が含まれています。

目的を共有したこの仕様をベースとして、IMJのウェブ制
作の現場の声を反映していく形で進めたいと思います。



まとめ

【1】 初期設計にかかるコストを削減

【2】 作業手順の固定化

【3】 マイクロツールの開発とシェア促進

IMJ標準FEコーディング仕様 v1.0

- IMJ標準FEコーディング仕様 は、次のドキュメントで構成される。
 1. コーディング規則
 2. CSSモジュール集
- この仕様を運用管理していくメンテナンスチームを立ち上げる。

MTGの心得

意見を述べるときは、 具体的なケースを提示してください。

利用イメージを共有できていないと、議論はかみ合わなくなります。
なるべく具体的に、「〇〇〇のようなデザインの場合」
「構成に△△△の変更が入る場合」など、
具体的な場合を示すことは、建設的な議論を助けます。

反論を述べるときは、 対案を提示してください。

正しくないと思う方向に議論が進んでしまうことがあります。
そういう場合には、当然ですが、反論してください。
ただし、単に既存案を否定するだけでは、議論は前進しません。
必ず、「私ならこうする」という対案を、
セットで提案するようにしてください。

特に明確な理由がない場合は、 多数決に従いましょう。

議論を詳細にツメていくと、どちらを選択しても実利・実害のない、「どちらでもよい」テーマについて議論することもあります。これらは多くの場合、慣習や流儀による問題です。こういった問題は、深く議論する意味がありませんので、おとなしく多数決に従いましょう。

議論の目的は、 より効率的に、 より品質の高いウェブを 制作することです。

私たちは、ウェブページを制作することを生業としています。
エンドユーザーやクライアントにとって、
価値があること(=対価をもらえること)に価値基準を持って設計します。
「ソースコードがいかに美しいか」など、個人的になりがちな価値基準は、
この場では忘れてください。